

平成22年度 地域発 元気づくり支援金 木曾地域 優良事例一覧表

事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容	事業費(千円)		選定のポイント
						うち支援金額	
特色ある観光地づくり	ソフト	てくてく木曾街道、ガイド育成事業	木曾観光連盟(木曾町)	健康志向の高まりなどから「中山道を歩いて旅する観光客」の増加に対応して、受け入れ体制の基盤整備を図るため、ボランティアガイドに対する研修を実施して知識や技能の向上を図る。	2,398	1,833	ボランティアガイドを養成し基盤を整えることで、新たな観光資源としても有望であり、観光振興の起爆剤となることが期待できる。
特色ある観光地づくり	ソフト	歩こう！きそふくしまプロジェクト 木曾福島の夜を満喫、ナイトツアー開催事業	(株)まちづくり木曾福島(木曾町)	観光客に対して、昼間には見られない夜の町並みと「土地の人との交流」という付加価値を提供し、旅行者の満足度を向上させるため、ボランティアガイドによる「歴史散策ナイトツアー」を実施する。	476	370	「土地の人との交流」という付加価値の提供は、観光客の満足度アップにつながり、今後も継続して実施することでリピーターの獲得にもつながるものと期待できる。
その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ハード	森プロ集団 ごとむしプロジェクト事業	なごそ地域物産振興組合(南木曾町)	南木曾町内で生産されている木工製品の販売所を妻籠宿内に設置し、南木曾ブランド、長野ブランドイメージを発信する。	4,354	2,840	販売所は、古民家を木曾路の雰囲気を残し改装した造りであり、木曾の木工製品のブランドイメージを高めるものと期待できる。
農業の振興と農山村づくり	ソフト	木曾の優良子牛生産パワーアッププロジェクト事業	木曾優良子牛生産パワーアップ協議会(木曾町)	「木曾牛」生産農家への最新情報の提供、先進地視察、戸別経営相談等による生産力増強とブランド分析に基づくマーケティングにより、ブランド力の更なる向上を図る。	1,997	1,997	木曾牛のブランド力アップへの取り組みは、商品化やPR活動等計画以上の取り組みにより、ブランド力アップに貢献した。今後は、木曾牛の生産力維持・向上が期待できる。
特色ある観光地づくり	ソフト	「移動式灯籠まちの灯り」製作・活用事業	桃介橋河川公園組合(南木曾町)	夜間の景観を向上させ風情を醸し出す移動式灯籠を「桃介橋」や天白公園周辺に設置することにより、宿泊滞在型観光客の増加を図る。	471	442	夜間の景観向上により、宿泊滞在型観光客の増加につながるとともに、地場産木材の使用や中学生による絵付けは地域への誇りや愛着心を喚起させ、地域の活性化に寄与するものと期待できる。
その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	「全国発酵食品サミット」開催事業	木曾町	すんきやどぶろく、味噌、麴等の地域資源を活用して地域の活性化を図るため、「全国発酵食品サミット」を木曾町で開催する。	1,386	688	サミットの開催により、発酵食品、すんき漬けの認知度の向上に寄与した。今後、新たな発酵産業に向けた取り組みが期待できる。
環境保全、景観形成	ハード	阿寺溪谷遊歩道整備事業	大桑村	大桑村の重要な観光資源として大勢の観光客で賑わう阿寺溪谷内の遊歩道の修繕・整備を地域住民が資材支給による協働活動として行い、昨今のウォーキングブームの中、さらなる観光客の誘致を図る。	5,202	1,800	安全面及び景観面の向上により、観光客へのイメージアップにつながるとともに、今後の維持活動についても、地域住民が行うことから、地域での協働活動が地域全体に波及することが期待できる。